

## 野尻原開田物語を巡る道

6km 1時間30分コース・中級  
標高差43m

消費カロリー-281kcal  
(消費カロリー：体重60kgの人が平常歩時速4kmで歩いた場合)

フロンティア精神にて築かれた町を歩き、開田事業時に引かれた用水路や田園風景、町の名物メロン街灯、50年以上続く町の鍛冶屋を巡るコースとなっております。



野尻原開田物語を巡る道

野尻原開田物語を巡る道



**田園風景**  
野尻原開田により水が確保でき、それまで粟・大豆中心の農業から米中心への農業にシフトし、町が潤う事ができました。町の中心部から道を1本外れると雄大な田園風景を望む事ができます。秋には「のじりまちあるき」が開催され、地域の温かさが味わえます。

**歴史スポット**  
2 肖像  
開田事業の中心人物である田丸貞重翁と信時金之助の像。野尻町区では2人の功績を伝えた共同助成・フロンティア精神を大事にしており、合併時の閉町記念碑にも、その言葉が刻まれております。野尻開田物語を後世に伝える為に小学校等にて劇が行われています。

**スタート・ゴール 特産品スポット**  
道の駅ゆ〜ぱるのじり  
地場野菜・お菓子・焼酎など宮崎県を代表するお土産品が並ぶ売店や、ごほうソフトクリームや小林市の名物子ヨウザメ料理等の一風変わった物が食べられるレストランを有しています。また宿泊・銭湯施設もあり、活動拠点としても優れています。

展望台も設置され、霧島連山をはじめ360度の展望を楽しめます。遊歩道には歌人「長塚節」が詠んだ短歌の歌碑があり、散歩できます。秋には彼岸花、冬にはイルミネーションも楽しめます。

